

# 3 . 事例（測位）

## 高精度測位の利用が期待される主な分野

### 自動走行・安全運転支援

準天頂衛星のセンチメートル級測位補強サービスによって得られる高精度位置情報と高精度地図の組合せにより、走行を自動制御



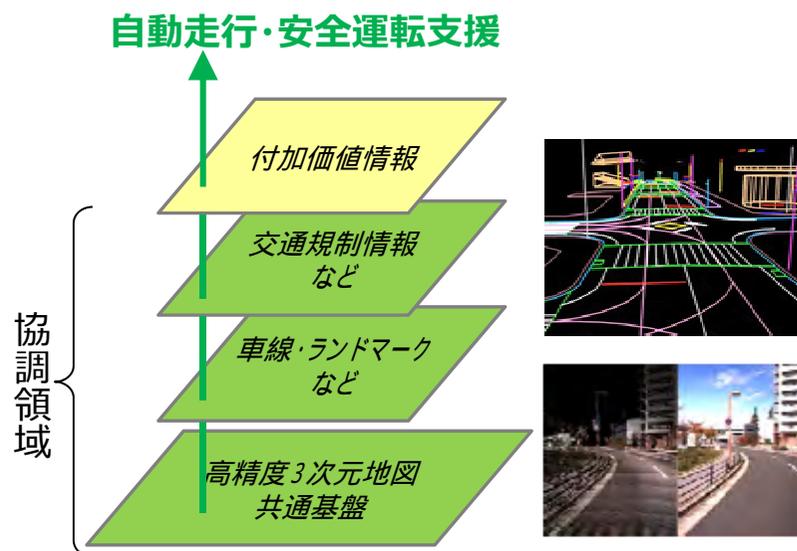
高精度測位のみによる自動走行実験



車線が見えない雪道での有効性検証

### 高精度 3次元地図

3次元地図(静的情報)に工事や渋滞、信号等の状況(動的情報)を付加したダイナミックマップを自動走行・安全運転支援に活用



民間企業15社が、ダイナミックマップ(協調領域)の構築に向けた企画会社を設立(2016年6月)

# 3 . 事例（測位）

## 高精度測位の利用が期待される主な分野

### 鉄道運行管理

列車の走行位置をリアルタイムで高精度に把握することにより、乗務員の運転支援、運行サービスの高度化に貢献



高精度3次元位置情報により  
列車の動きを正確に検出

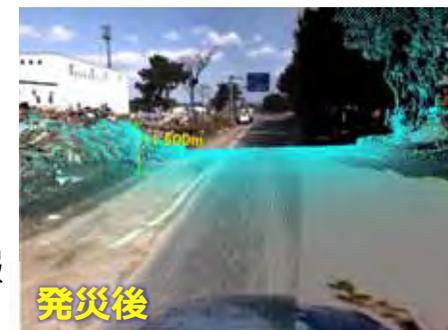
出典：金井、横山他（JR東日本）  
第51回鉄道サイバネシンポジウム、2014年、東京

### 災害状況把握

モバイルマッピングシステムの活用により、被害状況を迅速に把握。

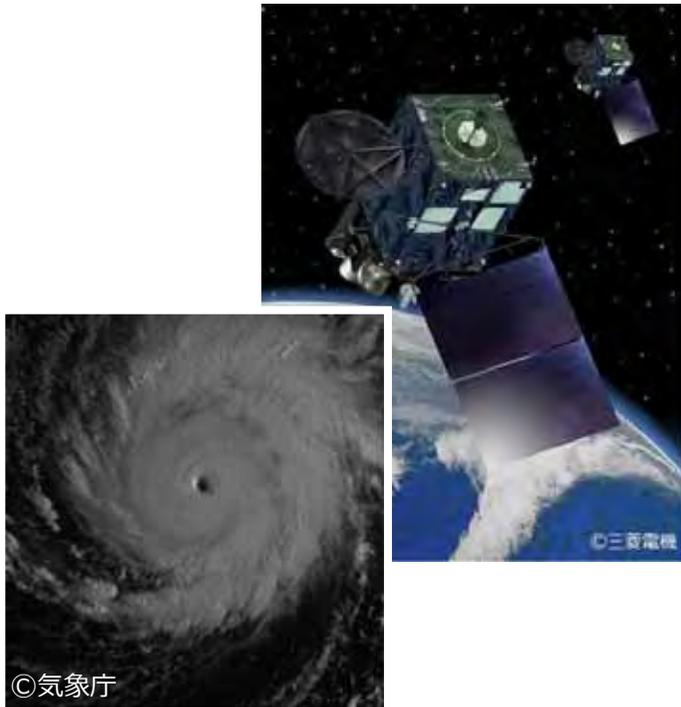


高精度位置情報と  
レーザスキャン情報等  
の組合せにより、被災  
後の3次元空間情報  
を迅速に計測

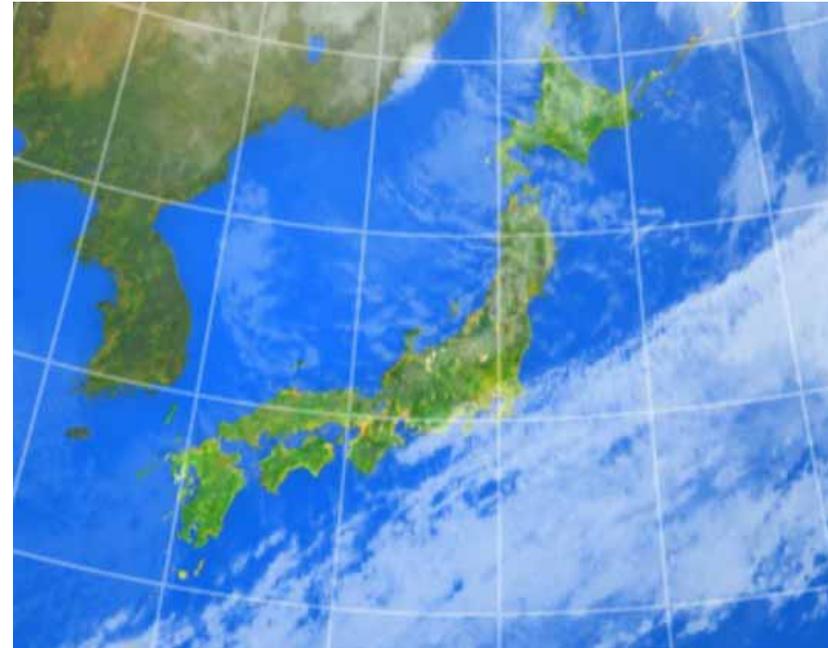


## 4 . 事例（リモートセンシング）

「ひまわり」は古くから利用されてきた衛星



静止気象衛星ひまわり8号、9号  
および観測画像



ひまわりを用いた気象衛星画像  
(出典：ウェザーニュース社ホームページ)

# 4 . 事例（リモートセンシング）

## 複数時期の衛星画像の解析で付加価値を提供

### 農地利用調査支援

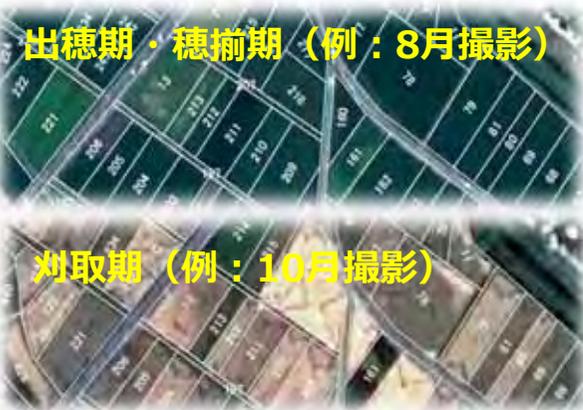
#### 農地利用状況調査支援サービス

##### 【サービス概要】

○農地地番図と2時期衛星画像から、最新の農地利用状況確認が可能

○農地利用状況調査、農地利用集積事業の支援サービス

- 利用衛星：光学衛星
- 対象：農地



### 変動量モニタリング

#### 大地の健康診断サービス

##### 【サービス概要】

○干渉SARによる、地盤や施設の変動量を面的かつ広範囲に把握

※変動量は相対値

○定期モニタリング、二次災害リスク低減を支援するサービス

- 利用衛星：SAR衛星 (X/C/Lバンド)
- 対象：ダム、トンネル、道路、地盤等



### 災害モニタリング

#### 災害モニタリングサービス

##### 【サービス概要】

○自然災害の発生前後の複数時期衛星画像から、被災箇所や範囲の状況確認が可能

○応急復旧、復興に繋がる情報支援サービス

- 利用衛星：光学衛星/SAR衛星
- 対象：陸域全域

